

# 冬季国際大会開催事業

スポーツ課

## I ノルディックコンバインドワールドカップ

### 1 事業目的

(1) 白馬ジャンプ競技場の知名度の向上

国際大会の開催をきっかけに、白馬ジャンプ競技場の存在・魅力を知ってもらい（又は思い出してもらい）、「白馬ジャンプ競技場に行ってみよう」という意欲を喚起する。

(2) 冬季スポーツの振興と国際交流

長野冬季オリンピックから20年が経過するのを契機に、間近で世界トップレベルの選手の競技を観ることにより、多くの子どもたちに夢や感動をもたらし、スキージャンプに興味を持つ子どもを増やし、スキージャンプ・ノルディックコンバインド競技の振興につなげる。

また、平昌・北京との大会のシリーズ化を見据え、アジアにおける大会を開催する。

(3) 地域の一体感の醸成・交流人口増による地域活性化

ノルディックコンバインド競技は、長野県出身選手が多く（全日本チームの1/3）、優勝を狙える実力者もいることから、地元の盛り上がりが期待される。

また、選手と子どもたちとの交流、ファン同士の交流等、スポーツを核とした交流の促進が期待される。

### 2 事業内容

F I S ノルディックコンバインドワールドカップ

- ・開催時期 平成30年1～2月
- ・実行委員会 (公財)全日本スキー連盟、(公財)長野県スキー連盟、白馬村スキークラブ、  
の構成 長野県、白馬村テレビ関係者 等
- ・会場 【ジャンプ】白馬ジャンプ競技場ラージヒル  
【クロスカントリー】白馬クロスカントリー競技場（スノーハープ）

3 平成29年度予算額 2300万円

## II F I S サマーグランプリジャンプ白馬大会

### 1 事業目的

長野冬季オリンピックの開催県として、県が所有するオリンピック施設（ラージヒル）を活用した「F I S サマーグランプリジャンプ白馬大会」の開催を支援し、有形無形のオリンピック財産を継承するとともに、県内の冬季競技の振興を図る。

### 2 事業内容

F I S サマーグランプリジャンプ白馬大会

- ・開催時期 平成29年8月下旬
- ・公認 国際スキー連盟、(公財)全日本スキー連盟
- ・主催 (公財)長野県スキー連盟
- ・主管 白馬村スキークラブ、白馬村スキー大会実行委員会
- ・会場 白馬ジャンプ競技場ラージヒル
- ・参加者 10か国 150人

3 平成29年度予算額 700万円

